



ぶらりらいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 128



★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 太平洋戦争のとき、日系人はどんな生活をしていたのか。

答) 「日系人 日系二世」をキーワードとして検索してみます。

全資料 → **ことばから調べる** → **日系人 日系二世** ⇒ 128件

彼らの複雑な立場、生き方を示す資料として、

『アメリカ強制収容所 屈辱に耐えた日系人』(936/W54) 閉架書庫

『神風特攻隊員になった日系二世』(289/144) 閉架書庫

『ハワイ日本人移民史』(334/H45) 閉架書庫

『ヤマト魂 アメリカ・日系二世、自由への戦い』(334/W46) 閉架書庫

また、連合軍兵士としてヨーロッパ戦線などで戦った方々の記録として、

『渡船の戦場 アメリカ陸軍日系二世部隊・第442 戦闘連隊物語』(913/To62) 開架書庫

『四四二部隊』(936/Sh13) 閉架書庫

『若者たちの戦場 アメリカ日系二世第442 部隊の生と死』(209/Ma85) 閉架書庫

※日本人として、アメリカ人として、それぞれのおかれた状況によって違う生き方をされてきたことがわかります。彼らが「祖国」とする国への想いは、何よりも熱いものであったようです。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。

検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。

操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

— 戦中の物資活用法 —



今回は、戦争中に発行された『物資活用 生活の新体制』という本をご紹介します。

現代では、すぐに捨ててしまうような生活全般の古物・廃物を再利用する方法が五百数十頁にわたって紹介されています。

柿の皮の利用法

砂糖漬 先ず柿の皮を日によく乾して、瓶又は缶の中に入れ、蓋を密閉しておいて、白い粉のふき出した時、それを砂糖の中へ漬けると、柿の皮とは思われぬほど美味しい砂糖漬が出来る。

シャッキリ止め 柿の皮を煎じて飲むと、シャッキリの立所に止まる事妙である。

漬物 柿の出盛る頃、どこでも大根の漬け込みをする、この時、柿の皮をよく乾かし、大根の間へ少しづつ入れて漬けると、香味が移って一入(ひとしお)旨(おい)しくなる。又、乾かさぬ生のものを大根茎を漬ける時一緒に入れると香味ある漬物として食べられる。

古電球の利用法

壘細工(びんざいく) 電球は炭素線が切れればもう廃物だ、これを利用するには、只穴をあけようとするやと破裂するから、電球を水の中へ入れて先の方を割って穴を開け、中へ摘み細工の人形や造花や糸枠や鞠等を入れると美しい壘細工となる。

種入れ 又草花の種子等入れて外側へ花の名や色を書いた紙を張りつけておくと一目瞭然、真に便利だ。

古洋傘の利用法

張替 洋傘は骨が生命だから、骨さえ丈夫なら何度でも張替えるがよい。骨の一二本痛んだ位だったら、取替えて更に使用するがよい。

袋物 縹子張の洋傘は広い所を継ぎ合わせて子供の草履入れや弁当入れ等になる。絹張のものは尚更体裁がよいが、地が弱っていると長保ちをしない。

ハタキ 布がいたんで破れていたら、細く引裂いてハタキにすれば相当に使える。

『物資活用 生活の新体制』

(小島文夫著 昭和13年発行、昭和16年第13版発行 590/Ko39)より

* 旧漢字、旧仮名遣いは改めました。

— 図書室から —

暑い日々も過ぎ、爽やかな季節になりました。「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」、さまざまな秋を楽しんで下さい。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 128

2010年10月20日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1